

# 「雑草魂」 第 3 4 号

2020.12.3(木) 編集責任者：橋山 直記

## 勉強で大切なこと

勉強で大切なことは、「なるほどねえ〜」「わかったあ」だと思う。今までわからなかったところを理解していくからこそ、学力は向上していくのだ。

例えば自分の知ってること、理解していることを何度やっても何時間やっても成績があがるわけではないのだ。

$1 + 1 = 2$ ,  $1 + 1 = 2$ ,  $1 + 1 = 2$ ,  $1 + 1 = 2$ ,  $1 + 1 = 2$

これを 1 時間続けても勉強にしたことにはならないのだ。つまり時間のムダなのである。しか〜し、やった本人はすご〜く勉強したと勘違いをしている。では、「なるほど〜」「わかったあ〜」と声に出したり心で思うためにはどうすればいいのか。

その第一として挙げられるのが、わかるまで質問することだ。そして「わかったあ〜」と思えばそれがチャンス！！理解した後、今度は自分の力で問題を解いてみるのだ。これを繰り返して覚えていくのだ。しかし、この「わかったあ〜」をムダにしている人もいる。

「あ〜ね、わかったあ〜」ここで終わってるからムダになってるのだ。自分で再度解いたりしないからすぐに忘れてしまうのだ。休み時間に先生たちによく質問にくる人、全く来ない人様々だ（見崎中 3 年生はほとんど質問にきません！！）。よく質問に来る人は同じような問題でも何度も来る（先生たちが受け持った過去の受験生は本当によく聞きにきてました！！）。つまりくり返し学習により力になっているのだ。だから同じような質問をしにきてても、前よりも少ないヒントで解くことができるのだ。

もう受験まで時間はあまりないのだ。わからない所を休み時間など先生をつかまえてでも積極的に動くことが理解を深めることにつながるのだ。

